

第 143 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時 : 2026 年 6 月 18 日 (木) 10:00~12:00

2. 場 所 : オンライン会議 (Teams)

3. 出席 11 名、欠席 25 名 (役職順／所属順、敬称略)

	役割	氏名	所属学協会	出欠
1	議長	中野 智仁	日本技術士会/日本原子力学会	出席
2	副議長(正)	藤木 篤	日本工学教育協会	
3	副議長(副)	金光 秀和	日本機械学会	
4	幹事(正)	竹居 信幸	日本技術士会	出席
5	幹事(副)	鈴木 賢太	日本工学教育協会	
6	幹事(副)	柄内文彦	日本機械学会	出席
7	委員	皆川 勝	公正研究推進協会	出席
8	委員	吉開 範章	公正研究推進協会	出席
9	委員	横山 明彦	電気学会	出席
10	委員	横山 真吾	電気学会	出席
11	委員	森下 壮一郎	電子情報通信学会	出席
12	委員	木下 宏揚	電子情報通信学会	
13	委員	伊藤 和也	土木学会	
14	委員	三輪 準二	土木学会	
15	委員	鈴木 慎一	日本化学会	
16	委員	大場 恭子	日本原子力学会	
17	委員	平田 京子	日本建築学会	出席
18	委員	吉田 和行	日本非破壊検査協会	
19	委員	村田 裕幸	日本マリンエンジニアリング学会	
20	学識委員	仙田 満	日本工学会フェロー	
21	事業担当理事	蘆立 修一	日本工学会理事会	
22	アドバイザー	長島 昭	元議長	
23	アドバイザー	池田 駿介	元議長 日本工学会フェロー	
24	アドバイザー	大輪 武司	元議長	
25	アドバイザー	日高 邦彦	元議長 電気学会	
26	アドバイザー	三木 哲也	元議長 電子情報通信学会	
27	アドバイザー	桑江 良明	元議長 日本技術士会	
28	アドバイザー	札野 順	元議長 日本工学教育協会	
29	アドバイザー	松久 寛	元議長 日本機械学会	
30	アドバイザー	草柳 俊二	元議長 土木学会	
31	アドバイザー	南 裕二	前議長 電気学会	
32	アドバイザー	石川 孝重	日本建築学会	出席
33	オブザーバ	吉沢 清晴	日本技術士会	
34	オブザーバ	岩西 伸介	土木学会	
35	オブザーバ	鎌田 潤一	日本建築学会	
36	事務局	井上雅訓 (木暮 賢司)	事務局	代理出席

4. 議題

- (1) 2026年度技術倫理協議会体制について
- (2) 前回議事録（案）について
- (3) 2026年度（第22回）のシンポジウムについて
- (4) 会員学協会活動報告について（報告）
- (5) 次回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
- (6) その他

5. 議事

2026年度（第22回）のシンポジウムについて

2026年12月のシンポジウム会場

会場は、技術士会のある機械振興会館は不便で、ネット環境もありよくないので、2025年の建築学会の会議室をお願いしたい。

シンポジウムのテーマについて

テーマを教育に絞り込んで、次回もう1回議論したいと思います。

会員学協会活動報告について（報告）（技倫資料143-6）

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	前回協議会以降、理工学系分科会を開催しておりませんので、特段のご報告はありません。
2	電気学会	1. 6/23 に倫理委員会を開催予定（詳細は後報） 2. 6/26～27 に事例集第3集活用促進WGを開催予定
3	電子情報通信学会	6/2-3 に技術と社会・倫理研究会（SITE）と、情報処理学会 電子化知的財産・社会基盤研究会（EIP）との合同研究会を立教大学池袋キャンパスで開催し、招待講演として立教大学の大庭弘継先生に「軍民両用化する情報技術」についてご講演いただきました。 また、来る 7/13-15 に、情報処理学会および人工知能学会との連催でセキュリティサマーサミット（SSS）を開催します。技術と社会・倫理研究会のセッションでは、日本における AI ガバナンスや EU におけるクラウド主権フレームワーク、およびブロックチェーン技術解説に関する講演が行われます。
4	土木学会	
5	日本化学会	
6	日本機械学会	
7	日本技術士会	前回(2026/5/21)以降委員会開催なし。次回は 2026/7/8 に開催予定。
8	日本原子力学会	2026/6/12 に委員会を開催した。 ・2026 年秋の年会（愛媛、9/9-11）での企画セッション（9/11 開催予定）として、「中部電力の不正行為事案を契機とした倫理的課題への向き合い方～倫理委員会は何を考え、何に取り組んできたのか～」と題して、倫理委員会が浜岡原子力発電所の不正行為事案を通じて何を考え、何を表明してきたのかについて講演を行うとともに、本事案に係る倫理的な課題等についての講演

	学協会名	報告概要
		を題材として、①倫理・安全・コンプライアンスの隙間、②不正や逸脱があっても表面化しにくいと感じること、③倫理的な行動を実践する上で重要と考える点等について総合討論を行う。 ・2026 年 1 月から中部電力（株）原子力発電所の基準地震動策定に係る不正行為事案に関して、議論・検討をしている。 原子力学会、原子力学会倫理委員会として、以下の声明を発出した。 原子力学会：中部電力株式会社浜岡原子力発電所における基準地震動策定に係る不適切事案について（声明） 日本原子力学会 原子力学会倫理委員会；iken20260120.pdf その後、倫理委員会内に本事案を検討するワーキングを立ち上げ、倫理委員会としての提言を議論・検討している。
9	日本建築学会	倫理基本問題検討小委員会では、現代の課題と倫理を検討するために、5 月 22 日に「地球環境の変化と倫理 WG」が、6 月 3 日に「法と倫理 WG」が開催された。
10	日本工学教育協会	前回第 142 回協議会より、技術者倫理調査研究委員会が開催されていないため、報告事項なし。
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	

(5) 次回以降協議会日程について（審議）

次回は 7 月 15 日（水）10:00～12:00 に開催予定

以上